

事務事業名		勤労青少年ホーム運営事業		目標設定日	平成29年3月1日
				部・局	経済部
総合 計画 体系	基本政策	3	にぎわいと活力あふれるまちづくり	課・室	勤労青少年ホーム
	政策	02	雇用機会の充実と安定	係	
	施策	02	勤労者福祉の充実	内線電話	8242
予算 体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	5款	労働費	未計上	
	項	1項	労働諸費	実施期間	
	目	3目	勤労青少年ホーム費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	勤労青少年	教養と福祉の向上を図る	
現状・課題	利用者等の高年齢化と少子化により講座受講者・サークル活動者の減少		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市勤労青少年ホーム条例	
事務事業概要	スポーツ・文化・教養等各種講座の開設とサークル活動で、必要により助言・指導を行いながら、公民館・働く婦人の家等と総合的に施設利用を図っていく。		
平成29年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量
	各種講座を開設		前期・後期講座を開設
	運営委員会		年2回
	勤労青少年ホームだより		年2回
	勤労青少年ホーム利用者作品展		年1回
勤労青少年ホーム利用者の会のイベント開催		年2回	

事務 イン プツ ット コスト	項目		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算	円		3,600,000	3,553,000
補正予算		円				—
合計		円		3,600,000	3,553,000	3,507,000
決算（見込）額 A			円	3,514,179	3,553,000	—
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	市債	円				
	その他特定財源	円				
H29は予算額	一般財源	円		3,514,179	3,553,000	3,507,000
正規職員数			人	0.35	0.35	0.35
人件費 B			円	2,313,850	2,312,450	2,312,450
総事業費 A+B			円	5,828,029	5,865,450	5,819,450
市民1人当たりコスト			円	132	134	134

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
講座受講者数		減少	目標	1,570	人	1,300	人	1,300	人
			成果	1,290	人	930	人	—	
サークル活動者数		維持	目標	550	人	300	人	300	人
			成果	476	人	398	人	—	
成果指標と目標値の設定理由	各種講座を継続し、青少年の希望が多いスポーツ系の講座も増やしながら利用者増を図る。								

平成29年度の 実施方針	効率的に実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	上げる
	この成果指標の値を増やすことにより、青少年の意識向上、啓発が図られたこととなるため。						

